

# 木馬会会報 (第85号)



97/12/05

\*朝日杯3歳S特集\*

## ～木馬達の予想～

本紙 トゥインクルダンディ

◎グラスワンダー ○フィガロ

△シンボリスウォード, マウントアラタ, ダイイチレーサー,  
アイアムザプリンス, マイネルラヴ

歯が痛い…昨日親知らずを抜いた。しかも出産予定日を1週間近く過ぎたが、いまだに子供は産まれない…こんな私は、はっきりいって何も考えられない。

ということで、今週はかたい予想です。

差してよし、逃げてよし、タイムも立派のグラスワンダーでしょう。

栄蔵の一番弟子 TP

## ～TPの屁理屈～

ペリエのばかぁ～!!仕掛けが早いんだよ。8番人気の馬を3着に持ってきたので普通ならよしとするのだろうが、俺は勝てると思ってたからそれじゃあだめなんだよ。

しかし、2着のキュンティアは強いね。パドックでも落ち着いてるし、馬体も素晴らしい。勝負根性も抜群だ。今のところNo.1牝馬じゃないの?アインとダンツもなかなかのものだが、常に連に絡むというタイプではないだろう。今年はレベルが低いのでこのへんの馬にも連がらみの可能性があったということだ。因みに回避したロンドンブリッジだが、私は血統、レースっぷり、もまれた経験が無いことからたいした馬ではないと思っている。次のレース、休み明けで、初距離・多頭数で1本被りになったら非常に面白い馬券になるだろう。

さて朝日杯注目のグラスワンダー。デビュー戦を中山で見たが、特に印象に残らなかった。2戦目ブチギったが、目を見張ったのはその上がりタイム。結構強そうだった。そして京成杯でまたまたブチギリ。馬場は悪くなっているのに、前走と同タイム。上がりも早い。ちょっと物が違うんじゃないの?一週前の調教を見たが、スピードワールドの走りに似ている。掻き込むような走法で、道悪は得意なほうだろう。デビューが中山1800で距離的な不安もなし。どこをどう見ても死角がなく、本命は揺るぎ無い。

相手探したが、意外と絞りづらい。素質ではワンダーに引けを取らないアグネスワールドだが、一週前の写真では冬毛がぼうぼうだし、休み明け、初の1600も不安。それでも負かすとすればこの馬しかないだろうけど。函館3歳の走りを見て、この馬も物が違うと感じた。その他に人気になると思われるフィガロは揉まれると首をあげて嫌がるほど臆病な馬だから、これは手広くいっていいだろう。

では相手に何を挙げるかだが、いつものように展開から考えていこう。マウントアラタが逃げ宣言しているし、そうでなくてもテンが速いこの馬は結構速いペースで逃げるだろう。これに絡んでいけるほどの馬はおらず、この馬の実力からして直線半ばまでは先頭でいられるはず。そうなるとつらいのが先行集団である。直線向くと楽々とワンダーが先頭に並びかけてくるし、それを差しかえすだけの馬はいない。だから、先行集団の馬より、後ろから来る馬の方が連に絡む可能性が高いとみる。となると、前

走人気薄だったが、末脚爆発の禿げ皇帝。そして、ワンダーが並びかけてきても併せ馬のようになって最後まで粘ってしまうかもしれないマウントアラタ。あとは、揉まれないことが条件のフィガロ。展開的につらい先行集団からは、素質はあるがローテが無謀なMラヴ。評価が高いが、実は同じ日の5頭だてで勝ったエアスマップの時計より遅かったシンボリスウォード。若さはあるが素質高いダイイチレーサーまで。

◎…グラスワンダー ▲…アグネスワールド

△…ボールドエンペラー, マウントアラタ, フィガロ, マイネルラヴ,  
シンボリスウォード, ダイイチレーサー

せっかく荒れると踏んだ3歳牝馬だったのに…。回収率100%を超えるの難しかったじゃないか。勝負は、中波乱だと予想している有馬記念に持ち越した。今週と来週は堅いよ。勝負できないよ。現在の回収率90.9%

ふえら

「上記の2点を満たす馬はアインブライド、キュンティア、ダンツシリウスの3馬。」先週のTP氏快心のこの1行。すばらしい。馬券は的中したかどうかは分かりませんがさすがですね。ついでにアインブライド流しのおけらくんも見事。今週もお二人に期待しています。トゥインクルダンディ氏の吉報はまだ届いてきません。ということは今週こそ紅白馬券か。それと、へなりんの★☆には騙された。もう信じないぞ。

さて、僕はといえば自信があまりにもなかったのが馬券は購入せず、結果紙幣の脱出を防ぐことができた。ちょっとラッキー。今週も自信が無いので購入するかどうか迷っているところだ。ところで、ビギナーズラックという言葉が最近よく耳にする。なぜ、ビギナーは幸運にも勝負に勝つことができるのか、玄人には程遠い僕は考えてみた。そういえば一緒に馬券を買いにいった女の子達は「競馬は良く分からないから」と言って、馬の名前とか、自分の誕生日とか、新聞の見出しになっている馬とかをからめて馬券を購入していた。そして高い確率で的中させていたではないか。なるほど、これこそがビギナーズラック。分からない時はこれに限る。スプリンターズSと有馬記念はちゃんと考えるつもりだが今回はビギナーズラック作戦でいこう。枠順がまだ決まっていないため名前を決めることにする。それにしても格好の良い名前が無い。おっ、なんとスマップがいるではないか。今やトップアイドルグループ、ラブジェネのキムタクをはじめNHK紅白の司会を務める中居君、現在ドラマ出演中の吾郎ちゃんと草薙君、そして歌にCMに絶好調のしんご君。このスマップの勢いにかけてエアスマップを買うことにしよう。そして、牛乳でしかうまく固まらないフルーチェを乳飲料のくせに上手に固めてしまう僕のお気に入り森永ラブ(フルーチェファンは知っているとは思いますが、フルーチェは加工乳や乳飲料と表示してあるものではうまく固まらず、牛乳と表示してあるものじゃないといい具合に固まらないのである)。ということでマイネルラブ。そしてそしてさらには僕の兄貴が現在サッカーの天皇杯で緒戦を突破し頑張っているということでボールドエンペラー。あとは昔々の彼女が好きだったスピーディワンダーと、

昔の彼女が好きだったナムコワンダーランドにちなんでグラスワンダー。以上4馬のボックスで勝負します。先週に引き続き今週も自信なし。

(ということですが、エアスマップは回避ということなので、事務局で、ふえら氏と連絡を取った結果、以下のような印になりました。ご了承ください)

◎マイネルラブ ○ポールドエンペラー

▲グラスワンダー、アイアムザプリンス

—————"へな"のひとりごと—————

「グラスワンダーはどうやら4歳馬らしい」「いやいや5歳馬かもしれないよ」こんな噂を最近よく耳にする。今までのレースを見ると道中の内容、時計、上がりどれをとっても文句など付けようがない。唯一の弱点である出遅れもそれを補って余りある能力から不安にはならないだろう。今までは相手が弱かっただけなどと言う人がいたら単にその人は見る目がないと自信をもって言える。ただのスピード馬じゃないぞ。このまま突っ走ってもらいたいものだ。相手については失礼だが本線はもちろんアグネスワールド。みなさん評価が低すぎませんか？この馬もグラスワンダーにはほんの少し劣るかもしれないけど化け物ですよ。やや順調さを欠いているのが気になりますが普通の調子ならどこまで行ってもこの2頭で決まると思います。ただ今回はその順調さを欠いたことから念には念を入れてシンボリスウォードとフィガロとマウントアラタの3頭だけを押さえさせていただきます。(汚ね～)

◎…グラスワンダー、アグネスワールド

△…シンボリスウォード、フィガロ、マウントアラタ

余談1…グラスの前走・前々走なんてまるで"ダビスタ"の世界のようだった。あんなに簡単に楽に引き離して勝てるなんて。ダビスタといえば数日前に久しぶりにPlayしたら凄腕の牝馬が生まれた。あのヒシアマゾンが大差で離して勝ったり、4歳に宝塚でトップガン以下を7馬身も引き離れたのだからゲームとはいえビックリした。グラスもそれくらいの馬になってほしいな。

余談2…グラスの父であるSilver Hawkは世界でトレンドになりつつあるらしい。その父はRobertoであのBrian's Timeと同じである。これだけ日本の馬場にも適正があるとわかったら外国のセールで日本人がどんどん買いそうだ。いずれSilver Hawk産駒が増えてきそうな気がしている。もしかしてSilver Hawk自身を買ってきたりして。ははは。

余談3…今年の3歳もグラスを筆頭にかなり能力のある馬が多い。他には外国産ならエルコンドルパサーが上記2頭と同様のかんりの器と見た。内国産ならキングヘイローと先週勝ったスペシャルウィークがかなりやれそうな印象だ。でも応援したいのはマキシムトライかな。

余談4…当歳馬セリで世界新記録が出てビックリ！タタソールズディセンバーセールで、父Caerleon、母Doff The Derbyの牡馬が日本円で約5億6千万円！！母Doff The Derbyはあのジェネラスの母。ちなみにオースミタイクーンはこの母の産駒です。そういえば日本でもかなり高額だったサンゼウス君は種牡馬になっているという話しですが頑張っているのかな？

—————ライスシャワシャワの予想はよそう—————

◎…グラスワンダー、○…マイネルラブ、▲…アグネスワールド

△…アイアムザプリンス、シンボリスウォード、フィガロ

先週はあまりに知らない馬ばかりだったため、寄稿をさぼりました。1週間休養したため、今週は気合を入れて...

勝つのはグラスワンダー。まあ、しゃあないでしょう。これしかありません。前3走とも危なげなく圧勝し他の馬とは次元が違い過ぎる。前走、前々走と1,400mを使っているが、1,800mを経験しているので距離は大丈夫。現時点での完成度の違いでここも圧勝でしょう。そう言えば、昨年もスピードワールドが似たような感じであった。騎手も同じ的場だし、春先まではこのまま押し切れる。しかし、マイルCの頃には、武が乗ってるのかな？

相手には、コマンドーインチーフの勢いを買って、クリールサイクロンを考えていたが回避してしまった。はて、困った。ということで、繰り上がりの対抗には、マイネルラブ。パンチ力に欠ける気がしないでもないが、4戦して速を外していない安定度を買う。父がシーキングザゴールドであり、3才のうちが勝負(シーキングザパールは早熟だった?)。使い詰めで来ているが、調教も動いているようなので、調子落ちはなさそう。

夏には、「今年の朝日杯はこの馬」と言われていたアグネスワールド。4ヶ月半ぶりというのが唯一の汚点であるが、夏時点の評判を信用して3番手。4才時のスプリンターズS以降、あまりにも情けない走りが続いている兄ヒシアケボノを奮起させる意味でも、やっぱりあの馬は強かったという走りを見せてもらいたいものである。まあ、馬同志、兄弟どうのこうのというのはわからないだろうけど...

以下、右回りに戻って巻き返しがありそうなアイアムザプリンス、連勝中のシンボリスウォード、同期のフルキチがG1を勝ち、負けてはいられない福永のフィガロ。

話は変わりますが、11月30日(日)。障害戦にノーザンレインボーが出ていた。しばらく姿を見ないと思ったら、こんなところに出てくるなんて...

アドラブルの下ということで、デビュー当時からずう〜っと追いかけていたため、今回も当然買いましたが、配当は360円。しかし、こんな馬券しか当たらないとは情けない...

—————予想はウソヨ 四国の井崎—————

今年の朝日杯はなかなかいいメンバーが揃ったようです。キングヘイローが出ていればほぼフルメンバーだったことでしょう。

	3走前	2走前	前走	
グラスワンダー	-2.0	+0.4	+0.5	A
フィガロ		+0.4	-0.3	d
アグネスワールド		-0.1	+0.4	d
マウントアラタ	-1.6	+0.6	+0.3	B
マイネルラブ	+0.8(ダ)	-0.9	+0.1	
ダイイチレーサー		-1.0	+0.7	C
シンボリスウォード		-0.6	-0.3	
アイアムザプリンス	-1.6	-0.4	-1.0	
マチカネサンシロー	-0.4	-1.5	-0.5	
セイクビゼン	-1.6	-1.4	-0.4	
ポールドエンペラー	-1.2	-0.3	+0.1	
ユウワケンタッキー	-2.0	-1.0	-1.3	
メインボーカル			+0.0	
マイネルメッサー	-1.3	-1.7	-0.5	

500万クラス基準でタイム評価を示しました。900万クラスに当たる+0.5秒以上を記録して

